

《担当者名》教授 / 平野 剛

【概要】

複雑多岐にわたるがん化学療法レジメンのうち代表的なものについてその内容を学習する。また抗がん剤による有害事象の発生機序と対処方法について理解を深めると同時に、緩和医療についても知識を広げる。

【学修目標】

- ・ 代表的ながん化学療法レジメンについて説明できる。
- ・ がん化学療法とチーム医療の必要性について説明できる。
- ・ がん性疼痛と緩和ケアについて説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1) 3	がん化学療法と標準治療レジメン	主要ながんの標準治療レジメンについて説明できる。 標準治療レジメンの投与スケジュール、休薬期間について説明できる。 標準治療レジメンの主な副作用、注意事項について説明できる。	平野 剛
4) 6	がん化学療法とチーム医療	がん化学療法におけるチーム医療の必要性について説明できる。 がん化学療法チームにおける薬剤師の役割について説明できる。 抗がん剤調製時の注意事項などについて説明できる。	平野 剛
7) 9	がん性疼痛と緩和ケア	がん性疼痛に用いる主な薬剤について説明できる。 緩和ケアチームの必要性について説明できる。 緩和ケアチームにおける薬剤師の役割について説明できる。	平野 剛
10	症例解析	代表的ながん化学療法レジメン症例を解析し、注意すべき点などについて概説できる。	平野 剛

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

出席・学習態度・ディスカッションの内容（50%）およびレポート（50%）により成績を評価する。

【教科書】

なし（必要に応じて配布）

【参考書】

なし

【学修の準備】

関連する用語などについてよく理解しておくこと。